

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長	平成 25 年 7 月 24 日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市南区上鳥羽鉾立町11番地1	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 任天堂株式会社 代表取締役社長 岩田 聡

京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。	
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO14001
適 用 範 囲	京都府下の事業所
導 入 年 月 日	2013年2月8日
認 証 番 号	JQA-EM6939
基 本 方 針	<p>環境理念： 任天堂は、次世代の笑顔のためにより良い環境を引き継ぎます。</p> <p>行動指針： 1. より良い環境を目指します。 私たちは、環境にやさしい製品・サービスの提供と、環境汚染の予防に努めます。</p> <p>2. きまりを守ります。 私たちは、環境をより良いものにしていくために世界中で設けられているものづくりやオフィス活動に関するさまざまな法令や規制を確実に守ります。</p> <p>3. 繰り返し見直します。 私たちは、環境にやさしい行動をとるため、直すべきところ、足りないところを互いに探しあい、指摘しあう仕組みを整え、全員で改善を続けていきます。</p>
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<p>1. オフィスで発生する電気使用量の削減を図る。 2010年度を基準に2011年度～2013年度の電力使用量を平均で6%削減</p> <p>2. オフィスで発生する紙の使用量の削減を図る。 2010年度を基準に2012年度～2014年度の紙の使用量をA4用紙換算で平均10%削減</p> <p>3. 廃棄物のリサイクル率を向上させる。 2010年度に対象事業所全体で72%であったリサイクル率を年度毎の目標値（2012年度：80%、2013年度：85%、2014年度：90%）へ向上させる。</p>
目標を達成するための取組の内容	<p>1. 社員への教育、不要時消灯の徹底、空調温度設定について推奨温度設定固定への協力を依頼</p> <p>2. 社員への教育、コピー機印刷時の設定を両面印刷に変更、電子化の推進</p> <p>3. 業者の見直し（より確実にリサイクルできる業者を選定）、分別基準の強化、社員への教育</p>
目標を達成するための取組の進捗状況	<p>初年度目標については、すべて目標値を達成</p> <p>1. 電気使用量削減（基準値は1万労働時間当たりのCO₂排出量） 2010年度比で16%削減達成</p> <p>2. 紙使用量削減 2010年度比で37.9%削減達成</p> <p>3. リサイクル率 92.7%達成</p>
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<p>社員の協力と意識の変化により、大きく目標を達成でき、環境マネジメントシステム導入の成果が表れている。今後も成果を維持するために、継続的に意識啓発などの取り組みを行うほか、関連部署ごとに実施できる対策を検討していく。</p>
事業活動に係る法令の遵守の状況	<p>遵守している。 関連する法令の遵守状況を、主管部署の担当者と責任者、それぞれが確認している。</p>
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	<p>導入初年度のため、今後、必要な見直しを行いながら継続的な改善を進めていく。</p>

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。